

報道関係者各位

2009年10月19日

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

## シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス、 ノバ・バイオメディカル株式会社の医療機関向け血糖測定器 「スタットストリップグルコースシステム」を発売

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社（東京都品川区東五反田、社長 コン・グリラキス）は、この度、ノバ・バイオメディカル株式会社（東京都品川区南大井、社長 和田 典之）の医療機関向け血糖測定器「スタットストリップグルコースシステム（販売名：スタットストリップコネクティビティ、販売名：スタットストリップエクスプレス EJ）」を発売しました。

「スタットストリップグルコースシステム」は、医療機関向けに開発された POCT 用血糖測定機器で、従来の血糖測定に影響を与えていたヘマトクリットなどの要因を排除し、より正確な血糖測定を実現しています。自己血糖測定（SMBG）と同等の使用法で、必要検体量も  $1.2\mu\text{L}$  と微量なうえ、測定時間も約 6 秒と短く、簡便かつスピーディーに使用できます。シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクスは HbA1c と尿中微量アルブミンの小型分析器「DCA2000 システム」、「DCA バンテージ」を販売し開業医の先生方にご支持頂いています。POCT 用血糖測定器をラインナップに加えることで、特に開業医市場の POCT 糖尿病検査製品の総合的な展開を図ります。

※ POCT (Point of Care Testing) とは患者様の近くで医療従事者が行う検査のことを指します。



スタットストリップコネクティビティ



スタットストリップエクスプレス EJ

### ■シーメンスヘルスケアセクターについて

シーメンス AG の 3 つのセクターのひとつであるシーメンスヘルスケアセクターは、ヘルスケア産業における世界最大のサプライヤのひとつです。また、情報技術とシステム統合を含む知識工学ならびに診断・治療技術において、イノベーションを駆使した医療のソリューションプロバイダでもあります。

検体検査事業の買収により、シーメンスヘルスケアは、画像診断、検体検査、治療、ヘルスケア IT ソリューションからコンサルティング、サービスサポートまですべてを網羅する総合的サービスを提供する初めての総合医療診断企業となりました。予防、早期発見、診断、治療、ケアのためのへ

ルスケア全体のソリューションを提供しています。また、イノベーティブな補聴器でも世界市場のリーダーです。シーメンスヘルスケアは世界に4万9000人以上の従業員を擁し、130以上の国で活動しています。シーメンスヘルスケアの2008年度（9月30日終了）の売上高は112億ユーロ、受注高は118億ユーロ、グループ全体の利益は12億ユーロでした。

■ ノバ・バイオメディカル株式会社について

ノバは米国ボストンに開発・製造拠点を置く、病院内患者の治療を支援する高速全血分析装置開発の世界的なリーダーです。革新的なバイオセンサー技術に基づきキャリブレーションを必要としない迅速で精度の高いグルコースシステム（スタットストリップ）を数年前よりグローバルに展開しており、多くの採用施設より高い評価を受けております。ノバ・バイオメディカルは世界に先駆けて院内用全血グルコースバイオセンサーを1987年に紹介、その後多くの進歩をグルコース検査にもたらしました。

このプレスリリースには、過去の出来事ではなく、将来の業績に関する見通しや情報が含まれています。「期待する」、「予想する」、「意図する」、「計画する」、「信じる」、「模索する」、「推定する」、「予定する」といった言葉やその類義語は、将来の業績に関する見通しに該当する可能性があります。こうした見通しは、当社の現時点での予測と一定の前提に基づいており、したがって、特定のリスクや不確実な要素に左右されることがあります。シーメンスの事業活動、事業戦略、業績に影響を及ぼす要素はさまざま、その多くはシーメンスには制御不可能なものです。そのため、シーメンスグループの実際の業績、活動、成果は、こうした将来の業績に関する見通しの記述や暗示とは大きく異なる可能性があります。特定の不確実な要素には、景気や取引状況の変化、為替動向や金利の変化、他社による競合製品・技術の導入、シーメンスグループの新しい製品・サービスの不振、事業戦略の変化やその他のさまざまな要素の変化などが含まれます。一部の要素の詳細については、シーメンスが米国証券取引委員会（SEC）へ提出した資料に含まれており、シーメンスのホームページ（[www.siemens.com](http://www.siemens.com)）やSECのホームページ（[www.sec.gov](http://www.sec.gov)）でご覧いただけます。万一、これらのリスクや不確実な要素が現実のものになれば、実際の業績は将来の業績の見通しの予想、確信、予測、期待、意図、計画、予測とは大きく異なる可能性があります。シーメンスは、将来の業績に関する見通しの作成後に発生する出来事に照らして見通しを更新、修正する意図はなく、またそうした義務を負うものではありません。